

「公益財団法人スポーツ安全協会スポーツ普及奨励助成事業」

趣 旨 生涯スポーツとしてホッケーを楽しむマスターズ世代へ活動の機会を創生し、ホッケーを通して健康増進と相互の親睦を図ることによって日本のホッケー競技界の発展に資する。

- 1 名 称 第6回マスターズホッケー JAPAN CUP2025
- 2 主 催 公益財団法人日本ホッケー協会
- 3 主 管 一般財団法人東京都ホッケー協会
- 4 期 日 2025年11月29日(土)～11月30日(日)
- 5 会 場 大井ふ頭中央海浜公園ホッケー場(メインピッチ・サブピッチ)
- 6 実施種別 ア) 男子70歳以上(M70+)の部 [M 70+]
イ) 男子60歳以上(M60+)の部 [M 60+]
ウ) 男子50歳以上(M50+)の部 [M 50+]
エ) 女子43歳以上(W43+)の部 [W43+]
注1) 年齢が上位の部の者が、下位の種別に参加することはできる。
注2) アンダーエイジ枠は適用しない。
注3) 登録は一人1チームとし、2チーム以上の登録は認めない。
- 7 参加資格 ①男女とも、2026年4月1日現在で各種別の年齢に達していること。
②2025年度(公社)日本ホッケー協会に登録していること。選手とチームスタッフの兼務者については、選手とチームスタッフに登録すること。
- 8 参加人数 1チームの編成は監督1名を含むチームスタッフ3名以内、選手21名以内、計24名以内とする。なお、同一チーム内の選手とチームスタッフは兼務することができる。
- 9 参加料 1名3000円×チーム人数
※参加料について、参加申し込み後の返金は一切行わない。
- 10 競技方法 M50+とM60+はトーナメント方式で行なう。M70+とW43+は総当たり戦で行なう。(公社)日本ホッケー協会2025年度ホッケー競技規則、競技運営規程、レギュレーション及び有効な通達事項に則り行われる。試合方式はノンストップ制とする。ボールパトロールは配置しない。
- 11 試合時間 M60+は15分4クォーター制、M50+およびW43+は10分4クォーター制(インターバル2分間、ハーフタイム5分間)とする。但しM50+の決勝戦および3位決定戦は15分4クォーター制とする。M70+は15分2ハーフ制(ハーフタイム5分)とする。参加チーム数の変動により試合時間を変えることがある。トーナメント方式(M50+とM60+)で規定時間内に勝敗が決しない場合は、SO戦を行い、勝敗を決定する。
- 12 代表者会議 11月29日(土)9:00～@大井ホッケー競技場多目的会議室にて行う。各チームの代表者が必ず1名は参加すること。
- 13 開会式 代表者会議後に会場にて行う。各チームの代表者1名は必ず参加すること。
- 14 表彰式・閉会式 11月30日(日)各種別の試合終了後、会場において行う。
- 15 申込方法 別紙参加申込用紙に所定事項を記入のうえメールにて下記宛添付申込むこと。
申込み期限：2025年9月26日(金)17:00
参加申込先：大会事務局 小菊
Eメールアドレス：tomokogi999@yahoo.co.jp
《参加料の納入について》
 - 1 納入期限 2025年9月26日(金) ※参加申込と同期限
 - 2 納入方法 下記銀行口座へ振込むこと
 - ・ 銀行名 三菱UFJ銀行 日吉駅前支店 普通預金 No.0170245

- ・ 口座名 日本ホッケー協会マスターズ部会 会長 関谷淳一
- 注1) 振込人名義は個人名ではなくチーム名を明記してください。
- 注2) 期限内に参加料の振り込みがないチームは申込みを取り消す。
- 注3) 参加申込後の背番号の変更はできない。
- 注4) 参加申込後の出場辞退について、参加料の返金を行わない。

- 16 組合せ 参加申込み締め切り後、(公社)日本ホッケー協会マスターズ部会(以下、**MBK**という)で行う。
- 17 選手変更 申込以後の選手の追加・変更は、11月21日(金) 17時までとする。提出先は上記参加申込先とする。参加料の納入も同日を期日とする
- 18 宿泊 各チームで予約すること。
- 19 弁当 各チーム・各自で用意すること。
- 20 会場設営 11月29日(土) (一社)東京都ホッケー協会および**MBK**で行う。
- 21 会場撤収 11月30日(日)閉会式終了後、参加チームの選手等で行う。
- 22 その他
 - (1) 閉会式にはチーム代表者が必ず出席する
 - (2) 各チームはユニフォームを2着準備し、必ず会場に持参すること。選手の背番号は1番～99番までとする。また申込後の背番号変更、ユニフォームの変更は認めない。アンダースパッツやインナーウェア等の着用についても(公社)日本ホッケー協会ユニフォーム規程を遵守すること。
 - (3) マウスガードの着用は、これを強く推奨する
 - (4) 参加者は必ず「健康保険証」を持参すること。また各人の責任においてスポーツ傷害保険に加入することを強く推奨する。万が一、負傷、事故等が発生した場合治療等については各チームと各個人の責任において行うこと。
 - (5) 参加チーム数や天候等の事情により、試合方法、試合時間を変更する場合がある。その場合はTDの指示に従うこと。
 - (6) 参加者(チーム、競技役員、大会関係者)は、公益社団法人日本ホッケー協会が定める諸規程を熟知し、その内容に同意の上、「行動規範確認書」を提出したものとみなします。違反した場合には、懲戒処分を受ける可能性があり、参加者は、自身の言動について責任を負うものとします。
チーム、選手、競技役員、運営役員そして観客が楽しさを共有できる大会にしてください。
 - (7) ペナルティコーナー時、すべての守備側プレイヤーは、顔面または頭部全体を保護するフェイスマスクを着用すること。
 - (8) 試合球は、ナショナルエリート規格「Kookaburra Sport Pty Ltd. Kookaburra Dimple Standard」を使用する。

23 問合せ先

杉浦・小菊・内山

sugiura@kyoto-be.ne.jp、tomokogi999@yahoo.co.jp、uchiyama@japan-hockey.org

以 上